

## 8) ガイドライン委員会

委員長：鳥山 和宏

委員：青木 恵美、朝村 真一、漆舘 聡志、大城 貴史、大守 誠  
小林 眞司、権太 浩一、佐久間 恒、佐武 利彦、時岡 一幸  
森 秀樹、八木俊路朗、杠 俊介

開催年月日：

①2024年4月10日現地、②2024年7月11日現地③2024年10月17日現地、  
④2024年11月14日現地 適宜 e-mail 委員会

主な議題：

次回形成外科診療ガイドラインの改訂  
ガイドブックの発刊

活動の概要：

日本形成外科学会、日本創傷外科学会、日本頭蓋顎顔面外科学会の3学会合同ガイドライン委員会（統括責任者）で次回改訂につき議論した。基本的骨子は、Minds 診療ガイドライン作成マニュアルに沿って、「スコープ（ガイドラインの企画書）」「総論」作成して、厳選したCQで文献検索とシステマティックレビューの作業を行うこととした。

- ・2024年総会のガイドライン委員会企画で、「診療ガイドラインの今・これから」の講演とシステマティックレビューのレクチャーを企画。「診療ガイドラインの今・これから」は日形会ビデオライブラリーに収録された。
- ・2025年総会のガイドライン委員会企画で「難病・希少腫瘍に対する診療ガイドライン策定：神経線維腫症1型に対する取り組み」などを講演予定。
- ・2024年5月班員の追加募集にて全メンバーが決定された。ついで統括責任者より班長が指名された。
- ・統括責任者によりスコープ（企画書）が作成され、班長により従来の基本的なCQから総説が執筆された。また、各班でCQが厳選されて、文献検索が行われて、システマティックレビューが進行中である。
- ・今後形成外科診療ガイドライン2026年版は学会経費で製本あるいは電子書籍などで公開を検討中。
- ・作成に協力した「叢状神経線維腫—悪性末梢神経鞘腫瘍診療ガイドライン」が2024年6月に刊行された。
- ・患者向けのガイドブックの乳房再建は医歯薬出版会社より2024年7月出版され、さらに増刷予定。また日形会ホームページでガイドブックの内容を周知し患者向けのビデオコンテンツについて検討中。リンパ浮腫は全日本病院出版会より2025年4月出版予定。